

研究タイトル：

## データに重点を置いた安全衛生教育



氏名：	廣部まどか / HIROBE Madoka	E-mail：	m-hirobe@fukui-nct.ac.jp
職名：	技術専門職員	学位：	
所属学会・協会：			
キーワード：	安全衛生活動、WBGT		
技術相談 提供可能技術：			

### 研究内容：

高等専門学校においても産業界と同様な物質(薬品や製品)を取り扱う、これらは教育を行わなければ重大な事故や健康障害をもたらす。また作業においても金属アーク溶接等、作業中に発生する溶接ヒュームを吸い込むと、その中に含まれるマンガンによる神経障害やじん肺、肺がん等の健康障害を引き起こすおそれがある。これらの物質や作業に対して十分な安全衛生教育が必要である。学生においては、同じ実験・実習はほとんど繰り返さず卒業まで非常作業の連続である。教職員についても、研究や技術開発においては、非常と言え。このような状況の中で少しでも少しかばらだけの作業に対して効果的な安全衛生教育の方法や内容について検討を重ねている。

現在は、令和3年4月1日から施行・適用されることとなった金属アーク溶接に関する労働安全衛生法、特定化学物質障害予防規則等の改正に対応し、防じんマスクを題材に、理解が十分でなければ行動できない学生に対して、統計や科学的根拠に基づき Know-why(なぜこの手順なのか)、Know-what(どんな状態になるのか)を理解させる教育内容と理解度向上のための装置開発を研究課題としている。

### 提供可能な設備・機器：

名称・型番(メーカー)	
[管理担当] MIT 耐折試験機(テスター産業(株)製)	